



# 環境に関する表彰

## 環境に関する表彰

### 「北海道洞爺湖サミット」ロゴマーク最優秀賞受賞

内閣府が実施した「北海道洞爺湖サミット」(2008年7月開催)のロゴマーク公募に、県立特別支援学校北勢きらら学園高等部の生徒5名が共同制作した作品が最優秀作品に選ばれ、ロゴマークとして採用されました。

生徒達は、総合的な学習の時間で、サミットについて学び、テーマである「環境問題」について意見を出し合いながら、それをもとにデザインを創り出しました。

今回採用となったデザインは「自然環境と地球、そして人類が共生して緑溢れる美しい星であってほしいという願い」がこめられています。



北海道洞爺湖サミットロゴマーク



表彰式



表彰状



サミットロゴマーク表彰伝達

## TOPICS 9

### 雨水で打ち水

平成20年夏、四日市市茂福の県立北星高校では、ヒートアイランド現象を緩和しようと、「環境」の授業を履修する生徒や教職員たちによって、雨水を利用した打ち水が行われました。

これは、雨水の有効活用のため、計400ℓ入りの雨水貯蔵タンク「ため夫さん」を設置しており、その水をバケツに入れ、ひしゃくを使って校庭や駐車場にまいたものです。

また、太陽光発電や、校舎横に植物を茂らせる「緑のカーテン」をつくるなどして、地球温暖化防止のための活動に取り組んでいます。

(北星高等学校)



打ち水



雨水貯水



緑のカーテン



太陽光発電